

# 第12回 免疫学セミナー

日時： 2月4日（木曜日） 18:00 - 19:30

場所： 基礎研究棟 1F 大学院セミナー室

講演者： **横須賀 忠 先生**  
東京医科大学 免疫学分野 主任教授

タイトル： T細胞シグナルソーム「TCRマイクロクラスター」  
によるT細胞活性化の時空間的制御機構

## 講演要旨：

T細胞は唯一の抗原認識受容体TCRを介して抗原を認識し、活性化し、多様な生理機能を発揮します。その際TCRは、T細胞と抗原提示細胞との間に集まり、「**免疫シナプス**」と呼ばれる機能面を形成します。しかし、より詳細なイメージング研究から、TCRはリガンド(MHCと抗原ペプチド)と結合するだけでなく、結合を機にお互いが凝集し、「**マイクロクラスター**」というシグナル伝達分子の機能的凝集体(シグナルソーム)を形成することが分かって来ました。マイクロクラスターには多様な正と負のクラスターが存在し、T細胞の活性化を、時空間的かつ巧妙に制御しています。

本セミナーでは、このマイクロクラスターが担うT細胞活性化制御の働きのうち、① シグナルソームの見地からみた、腫瘍免疫のトピック「**免疫チェックポイント分子**」のT細胞抑制機構、② E3ユビキチンリガーゼCblファミリーによる「**ユビキチン**」を介したシグナルシャットダウン機構、③ 「**細胞骨格分子**」が作る新たなシグナル伝達の場合、を中心にご紹介したいと思います。

Host: 免疫学分野 (ext.7192)